

5/27・28
10:00~16:00
@六湛寺公園

花と緑に触れ合う2日間
フラワーフェスティバル開催

in西宮



市は、5月27日(土)・28日(日)の午前10時~午後4時に六湛寺公園で「フラワーフェスティバルin西宮」を開催します。当日開催する園芸教室の参加者も募集しています。ぜひお越しください。**問** 花と緑の課 (0798・35・3682) **HP** 64466221



展示・紹介

寄せ植え作品・オリジナルフラワーの展示や地域緑化活動紹介



さし芽教室

エンジェルス・イヤリングなどのさし芽の方法を学びます



花と緑の相談会

園芸に関する悩みなどをご相談ください



花と緑の市

季節の草花苗の販売

園芸教室 参加者募集



苔(こけ)テラリウムをつくろう!

家に飾りやすい手のひらサイズのテラリウムを制作

【日時】 5月27日(土)の午前10時半、午後2時~

【講師】 コケテラリウム作家・泉大湖さん

【参加費】 2500円 **【定員】** 各15人。先着順

苔玉をつくろう!

午前は初心者向け。手のひらサイズの苔玉を制作

午後は中級者~上級者向け。つるせるタイプの苔玉を制作

【日時】 5月28日(日)の午前10時半、午後2時~

【講師】 寄せ植えアーティスト・井上浩恵さん

【参加費】 1500円 **【定員】** 各15人。先着順



申込

5月15日午前10時から電話で花と緑の課へ

※いずれも写真はイメージです

石井市長が地域に出向きます
市政報告・広聴会開催

子供連れOK

市長が地域に出向き、「市民の安全・安心」をテーマに、アフターコロナや特殊詐欺への対策、交通事故マップなどの施策について報告します。また、テーマに関するもののほか、市政全般の質疑応答も行います。ぜひご参加ください。

日程	時間	会場	定員(先着順)	
① 6月3日(土)	午前10時~11時10分	高須公民館	各50人	
	午後 2時半~ 3時40分	生瀬市民館		
② 6月10日(土)	午前10時半~11時40分	甲東センター(アプリ甲東3階)		
	午後 1時半~ 2時40分	高木センター(伏原町)		
③ 6月11日(日)	午前10時半~11時40分	山口公民館		
	午後 2時 ~ 3時10分	越木岩公民館		
④ 6月15日(木)	午前10時 ~11時10分	市役所第二庁舎6階		会場: 50人 オンライン: 100人

※④のオンラインはZoomで配信。オンラインの申込は6月12日午後5時半まで

申込

5月15日午前9時から

- ▶市のホームページから
- ▶電話で市民相談課(0798・35・3100)へ



※参加は、空きがある場合に限り当日会場でも受け付けます

問 市民相談課 (0798・35・3100) **HP** 73136137

配布期間 **5/12・23**
防災マップ 全戸配布

届いたら確認→必ず保存しておきましょう

市は、5月12日~23日に防災マップの全戸配布を行います。「災害時にどうなるか想像し、どうするか考え、命を守る」ために備えましょう。

主な掲載内容

- ▶ハザードマップ ▶避難所一覧(災害別)
- ▶わが家の避難プラン
- ▶避難情報の種類と必要な行動
- ▶避難行動判定フロー
- ▶情報収集方法
- ▶非常持出品・備蓄品の考え方



▲新聞紙サイズです

※本紙5月25日号で、防災マップ特集を掲載予定



もしもの準備はお済みですか?
緊急告知ラジオ



HP 55118079

緊急時に自動で起動し、防災スピーカーの情報が最大音量で流れます。詳細は市のホームページでご確認ください。

【金額】 2200円(税込み)

【販売場所】 市役所本庁舎1階売店ほか市内18店舗

問 地域防災支援課 (0798・35・3092)

「いちご」は初冬から店頭に並びますが、初夏の季節です。かつての鳴尾村は、この季節には甘いいちごの香りに包まれていたことでしょう。私たちの暮らしはこうした歴史の上に紡がれているのですね!



▲いちご狩りのリーフレット

しかし、昭和9年の室戸台風による甚大な被害や、その後の戦争の影響もあって、いちご栽培は衰退し、戦後には、かつてのいちご畑は宅地へと変わっていきまます。そうした中でも、鳴尾いちごを途絶えさせてはならぬと、鳴尾地域で栽培を続けている農家があります。また、鳴尾いちごを今一度広めようと、武庫川女子大学を中心に、鳴尾小学校や鳴尾東小学校でも栽培が行われています。同大学で収穫したいちごは、市内洋菓子店の協力のもと、いちご風味のクッキーになるなど、鳴尾いちごの伝承と普及に向けた活動が行われています。

明治の終わりごろ、当時の鳴尾村南部(阪神電鉄以南)は、海辺まで見渡す限りいちご畑一色でした(現在の高須町1・2丁目の南側辺りも砂浜で、いちご畑が広がっていました)。明治38年に阪神電鉄が開業したことから相まって、「鳴尾のいちご狩り」は一躍有名となり、大阪や神戸から多くの家族連れ等が訪れ、相当な賑わいだったそうです。

一望の
いちご畑や
鳴尾村
西宮市長 石井登志郎

石井市長の
てくてく句
歳時記
今月の一旬!